

■尾張津島天王祭（津島市）

- * 宵 祭 7月27日(土) * 朝 祭 7月28日(日)
- * 場 所 天王川公園
名鉄津島駅下車 徒歩約20分
- * 問合せ (0567)55-9663 津島市役所 産業振興課
(0567)28-8051 (一社)津島市観光協会
<http://www.tsushima-kankou.com/>

津島神社の祭礼として、600年近く続いており、日本三大川祭りのひとつと言われています。

毎年、7月の第4土曜日（宵祭）・日曜日（朝祭）に開催され、豪壮なまきわら船、華麗な車楽舟が天王川に浮かぶ「宵祭」と「朝祭」が、祭りのハイライトです。



■尾張津島天王祭 市江車（市江車協賛会・愛西市）

天王祭は、津島神社神事、津島五車の行事と、愛西市内での市江車行事の三つで構成されています。市江車行事は、朝祭当日まで3週間にわたって古式行事が続き、前日は星大明社で試楽が開催されます。

- * 場 所 天王川公園
- * 問合せ (0567)55-7137 愛西市役所 生涯学習課



■道の駅 立田ふれあいの里（愛西市）

- * 初夏の大感謝祭(お楽しみスピードくじ)
・6月22日(土)～6月23日(日) 午前9時から
産直コーナー及び各テナントでお買い上げ1,000円ごとに抽選1回。
- * 「蓮の写真展」
愛西市は蓮根の産地です。蓮は市の花にもなっています。はす(蓮根)に親しんでもらい、蓮を紹介する写真展を開催します。
・展示期間 8月2日(金)～8月21日(水)
・展示場所 道の駅 東休憩所
・募集内容 愛西市内で撮影された、はす(蓮根)にかかわる写真(一人一点、四つ切サイズ)
・受付期間 7月1日(月)～7月21日(日)先着50点まで
- * 「ジャンボ・ペポちゃんカボチャ」展示、品評会→投票
地元生産農家が丹精込めて作りましたジャンボ・ペポちゃんカボチャの展示、品評会を開催します。お客様が気に入ったカボチャを選んで投票していただき、その中から抽選のうえ、10名様に素敵な商品をプレゼント！
今年度はジャンボカボチャの他にペポちゃん(ミニカボチャ)の双方の展示・品評会(投票)を行います。
・展示、投票期間 8月9日(金)～8月25日(日)
- * 会 場 道の駅 立田ふれあいの里(駐車場あり)
名鉄尾西線佐屋駅下車徒歩30分
- * 問合せ (0567)24-1010 立田ふれあいの里 事務局



■飛島村の魅力PR漫画を作成しました（飛島村）

飛島村の魅力を多くの方に知ってもらうため、村の謎を解き明かしながら魅力を紹介する漫画「飛島村ミステリー」(A5判、30ページ)を作成しました！
漫画は村の公共施設で無料配布しています。
村民も知らない、飛島村の「謎??」を解いてみませんか。

- * 問合せ (0567)97-3462 飛島村観光交流協会(飛島村企画課内)

■草刈ボランティア（大治町）

明眼院の境内の草刈を行い、歴史遺産の保全を行います。毎月第1土曜日の午前8時から午前10時まで、定期的に草刈を行います。
平成26年度に多宝塔が国指定有形文化財に登録されました。

- * 日 時 6月1日(土)、7月6日(土)、8月3日(土)
各日とも午前8時から
- * 場 所 大治町馬島 明眼院境内(駐車場あり)
- * 問合せ NPO法人
元気大治まちづくり 事務局
(052)443-3567 山田まで
<http://npo-genki-oharu.hp-ez.com/>



■第10回「ちびっこ農園」（大治町）

親子を対象にした農業体験のイベントです。
苗植え、草取りを行い、サツマイモを各人が収穫します。収穫祭を今秋(10月12日予定)に行います。
今年はイベント開始10周年の賞品があり、メダカすくいも行います。

- * 期 間 5月11日(土)～10月12日(土)
※10月12日収穫祭
- * 場 所 大治町馬島 ちびっこ農園(駐車場あり)
- * 問合せ NPO法人
元気大治まちづくり 事務局
(052)443-3567 山田まで
<http://npo-genki-oharu.hp-ez.com/>



■蓮見の会（愛西市）

- * 日 時 7月13日(土)・14日(日) 午前8時～午後1時 ※少雨決行
- * 場 所 愛西市森川町地内 森川花はす田 ☆両日共に名鉄佐屋駅からシャトルバス運行
- * 問合せ (0567)55-9993 愛西市観光協会 <http://www.aisaikankou.jp/>

- 内容【13日】 8時～オープニングセレモニー、清林館高等学校 太鼓部演奏
【13日・14日】 ・野点(呈茶券1枚300円)、物産即売、俳句投句(両日共に野点開催時間は午前8時～午前11時)
・蓮花品種『舞妃蓮』にちなみ名前に『舞』『妃』『蓮』のいずれかの字が入る人いらっしやい！(記念品贈呈)
・第5回フォトコンテスト開催(14日には中日フォトメイツ3名来場)



海部地域観光ネットワーク協議会HPへ！！

http://amakankonetwoak.com/kanko_joho/



2019年6月発行(夏号)

観 光 交 流 ホ ッ ト ラ イ ン

海部地域観光ネットワーク協議会



■金魚すくい大会（弥富市）

弥富と言えば「金魚」、金魚といえば「金魚すくい」。今年も金魚すくい大会が開催されます。何匹の金魚をすくうことができるかな？

- * 日 時 7月7日(日) 午前の部 午前10時
午後の部 午後0時30分
- * 定 員 各回先着90名 各回整理券を配布します。
(午前の部は午前9時30分から、
午後の部は正午から配布します)
- * 参加費 無料
- * 参加対象 小学生以下
- * 場 所 海南こどもの国(屋根付特設会場)
(弥富市鳥ヶ地二反田1238) 無料駐車場あり
近鉄弥富駅、JR及び名鉄線弥富駅から弥富市コミュニティバス「海南こどもの国」下車
- * 問合せ (0567)65-1250
弥富金魚漁業協同組合(午前9時から午後4時まで)



■親子で楽しむ金魚飼育講座「金魚の学校」(弥富市)

県民の方に県の特産品である弥富の金魚について理解を深めていただくため、親子で楽しむ金魚飼育講座「金魚の学校」が開催されます。愛知県水産試験場の職員と弥富で金魚を養殖している方から金魚の知識や飼育のポイントを学び、実際にご家庭で金魚を飼育して、色変わりの様子を観察していただく講座の受講生を募集します。

- * 日 時 6月22日(土) 午後1時30分～午後3時30分
- * 場 所 弥富市総合社会教育センター 中央公民館ホール
(弥富市前ヶ須町野方802-20) 無料駐車場あり
- * 受講対象者及び募集人数
・愛知県内に在住または在勤で、小学生のお子様を持つ親子100組程度(講義の内容は小学4年生程度を想定しています。また、応募者多数の場合は抽選となります。)
- * 申込条件 ご家庭で金魚の飼育が可能な方
- * 申込方法 以下の事項をご記入の上、電子メールでお申し込みください。
①お子様と保護者の方のお名前(ふりがな)
②住所
③電話番号(平日の昼間に連絡がつく番号)
また、他のメールと区分するため、標題は「金魚の学校応募」でお願いします。
- * 申込締切日 6月14日(金)必着
- * 申込み先 suishi-yatomi@pref.aichi.lg.jp
(電話、FAXでの受付はいたしていません。)
- * 問合せ (0567)65-2488
愛知県水産試験場
内水面漁業研究所弥富指導所
弥富市前ヶ須町野方801-2



■やとみ恋めぐりスイーツマップ(弥富市)

スイーツの店が多い弥富市を「スイーツと恋のまち」として盛り上げるプロジェクト「やとみスイートハートプロジェクト」が始動しています。そのプロジェクトの活動の一つとして、昨年4月に市内のスイーツめぐりに役立ててもらおうと、スタンプラリー形式で楽しめる「やとみ恋めぐりスイーツマップ」を作成しました。スタンプをすべて集めた方には、「やとみ恋守り」がもらえる特典付きです。このお守りは、画家の深堀隆介さんが書き下ろした金魚がデザインされており、長野県木祖村の「縁結神社」で願掛けしたものになっています。

今年は、弥富駅から歩いて回れるコースと全店舗を回ってお守りをもたらえるコースを設けるなど、新コース、新アイテムを追加し、より多くの方に楽しんでいただけるようになりました。

空のひろがる金魚のまち、弥富市を巡って、美味しいスイーツを食べ尽くし、レアな「やとみ恋守り」をゲットしましょう！

マップはスイーツの店舗や弥富市内の公共施設、ウイנקあいち等で入手できます。

- * 問合せ
やとみスイートハートプロジェクト事務局
(0567)67-5333
<http://www.alk-walk.com/yshp>

- 弥富市商工観光課
(0567)65-1111(代表)
<http://www.city.yatomi.lg.jp>



■ときのきねんび展(あま市)

あま市在住の古時計コレクター宮崎氏の所蔵する貴重な古時計100点ほどを展示します。江戸時代の機械式時計、いわゆる「和時計」をはじめ、明治期の時計産業黎明期の逸品など、ここでしか見ることのできない貴重な時計の数々をご覧ください。

- * 日 時 5月27日(月)～6月30日(日)
木曜日のみ休館
午前9時から午後4時まで
- * 場 所 あま市美和歴史民俗資料館
(あま市花正七反地1番)
名鉄木田駅北に徒歩10分
無料駐車場あり
- * 問合せ (052)442-8522
あま市美和歴史民俗資料館



■「山・鉾・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産 国指定重要無形民俗文化財 須成祭(蟹江町)

～優麗で幻想的な川祭～

- * 宵 祭 8月3日(土) 午後7時30分頃～
- * 朝 祭 8月4日(日) 午前9時頃～
- * 場 所 須成神社周辺 無料駐車場あり(臨時駐車場あり、数量限定)
(蟹江町大字須成字門屋敷)
・東名阪自動車道「蟹江」ICから約5分
・JR蟹江駅から北西へ約1km 徒歩約15分
・近鉄蟹江駅・富吉駅から宵祭限定無料バスあり
- * 問合せ (0567)95-3812 蟹江町歴史民俗資料館
(0567)95-1111 蟹江町観光協会(蟹江町役場ふるさと振興課内)

蟹江町を代表する祭りであるユネスコ無形文化遺産『須成祭の車楽船行事と神渡流し』は、400年あまりの歴史を持つ祭礼で、様々な行事や祭事が約100日間にわたることから別名「百日祭」とも呼ばれています。

毎年8月の第1土曜日に行われる「宵祭」では巻藁船が、翌日曜日の「朝祭」では車楽船が蟹江川を上ります。朝祭が終わると翌日の早朝に「神渡流し」が厳かに行われます。祭船は宵祭・朝祭ともに「飾橋」から出発し、富吉建速神社・八釘社の西にある「天王橋」まで川を上ります。その間にある「御葎橋」は須成祭のときにのみ跳ね上がる、全国でも珍しい橋です。



■第12回ホテル観賞の夕べ 幻想的な夜の体験(蟹江町)

名古屋駅から電車で10分の蟹江町でホテル見物ができると年々好評になっている「ホテル観賞の夕べ」が今年も催されました。

学戸ホテルの会の皆さんが丹精込めて育てたヘイケボタルの幼虫を、学戸小学校の皆さんが、大切に放流して育て、そのヘイケボタルが、淡い光の帯をなびかせて初夏の夜を彩りました。

- * 日 時 6月7日(金)から6月9日(日)まで
午後8時～午後9時
- * 場 所 蟹江町立学戸小学校 ホテルの家 駐車場あり
(蟹江町学戸四丁目236番地)
蟹江町役場西 徒歩3分
- * 主 催 蟹江町学戸ホテルの会
- * 問合せ (0567)95-1111 蟹江町観光協会事務局

